

平成二十六年年度

第三回 文学・歴史講座

共催：守山読書連絡協議会

短歌鑑賞

『万葉集』から現代短歌まで

日本最古の和歌集『万葉集』が成立した八世紀頃には、現代に伝わる秀歌が多く生まれています。短歌は、古代から現代にいたるまで多くの日本人に愛されてきました。

その素晴らしい歌の数々を作られた時代背景とともに鑑賞します。

講師

きむら みつこ
木村 光子さん

(短歌結社「潮音」幹部同人・選者)

現代歌人協会会員

日本現代詩歌文学館評議員

日本歌人クラブ近畿地区幹事

関西短歌雑誌連盟理事

滋賀よみうり文芸短歌選者)

と き : 3月19日(木)午後2時～3時30分

ところ : 守山市立図書館2階 視聴覚室

定員 : 80名(当日先着順)

参加費 : 300円(資料費)

バスのご案内(市民ホール線)

守山駅 13:15 発 図書館前 13:23 着

守山駅 13:45 発 図書館前 13:53 着

住所 :

守山五丁目3-17

TEL : 583-1639

FAX : 583-6949

駐車場の混雑が予想されます。なるべく公共交通機関か、乗り合わせにてご来場ください。ご協力をお願いします。